

植村直己の精神を伝える 「日本冒険フォーラム」を開催します

植村直己さんの素顔を振り返り、冒険文化を考える、第2回目の「2015日本冒険フォーラム」を東京・明治大学で開催します。



◎文藝春秋

世界初の五大陸最高峰登頂や北極点犬ゾリ単独行到達など、厳しい自然と向き合いながらもその困難を受け入れ、挑戦し続けてきた植村さんの精神を語り合い、後世へ伝え続けていきます。

今回のテーマは「極地」。1972年に植村さんが初めて北極に足を踏み入れてから43年が経ちました。植村さんが見た果てしなく広がる乱氷帯、行く手を阻んだアイスクラックは今どうなっているのか。極地をよく知る冒険家・ジャーナリストが当時と今の違いを紹介しながら、刻々と変化する地球環境を探ります。また、全国で活動中の

チャレンジャーが集い、冒険行の紹介や情報交換も行います。



①出演者が冒険への思いを語り
②チャレンジャーを紹介するパネル展示
③会場風景 (第1回)

○日時 11月22日(日)午後1時30分～4時45分

○場所 明治大学アカデミーホール(東京都千代田区)

○内容
・基調講演「植村直己を語る」
講師・文芸評論家・エッセイスト 湯川 豊さん

・パネルディスカッション
『北極・南極こんなに違う』
▽パネラー…冒険家の大場満郎さん、荻田泰永さん、南極越冬2回の岩野祥子さん、環境ジャーナリストの武田 剛さん▽ゲスト…俳優 市毛良枝さん▽コーディネーター…地平線会議代表世話人 江本嘉伸さん
○参加費 無料(事前申込み、入場整理券が必要)

【豊岡発着】フォーラム

バスツアー参加者募集

◆期間 11月21日(土)～23日(月・祝)2泊3日(うち車中1泊)

◆定員 100人(先着順)

◆参加費 1万5千円(22日宿泊代、旅行保険料)

※別途食事が必要

◆行程(予定) 21日夜 豊岡発(車中泊)→22日朝 東京着→都内観光→明治大学泊、朝食付き)→23日朝ホテル発→夜豊岡着

◆申込期限 10月18日(日)

◆申込み・問合せ《植村直己冒険館》44-115115

◆一般の部

◆今のは死語もつたいたいのことば (初田稜二)
酒しようにゆ計り売りならゴミゼロに (花岡宏明)
リサイクル分別するにも知恵がいる (花岡由紀子)
もつたいたいもつたいたいと日が暮れる (霞舟)
リサイクルせよと地球も廻ってる (林善隣)
子供服もつたいたいと犬に着せ (原田弘二)
昭和では当たり前と祖母笑い (原茂敬浩)
祖母が言う物にも命あるのだと (樋口真由美)
今もまだ使う使える同じ意味 (平岡典子)
もつたいたいと思うの休みが終わる頃 (平田裕子)
もつたいたい常心に言い聞かせ (福井正二)
分別であしたの糧を作り出す (福島敏朗)
セット物買って使うは一つだけ (福田善彦)
見かけより中味で勝負贈り物 (藤田晴美)
もう一度着るかもしれぬとすてられづ (すずらん)
ねえさんと呼ばれ財布のひもゆるみ (古川恵子)

もつたいたい川柳応募作品紹介 (氏名またはペンネーム・敬称略)

筆筒から知恵で生み出す自分流 (桃玉)
愛の鞭もつたいたいという騾 (細田一三男)
国中がスマホに電波奪われる (堀喜弘)
モッタイナイ感謝の気持ち支えてる (本田いずみ)
モッタイナイ世界を支えるエコ言葉 (本田しおん)
身勝手な便利がもたらすゴミの山 (本田隆道)
もつたいたい捨てるの減らしエコロジ (松浦哲男)
そのゴミが花にも野菜にも変わる (松下幸子)
食べる時もつたいたい合言葉 (松本康平)
エコセンサー不精な母に欲しい機能 (まあちゃん)
◆高校生以下の部
マスクはねつかいすてよりガーゼです (矢熊大樹)
安くて一度も着てない流行もの (飯田裕子)
これ欲しいそれは本当に必要ですか (匿名)
ゴミ箱に捨てる前に確認を! (まめ)
この景色10年後も残したい (匿名)
プリントよいると思へばゴミの山 (むっち)

2015・第69回

読書週間

期間:10月27日(火)～11月9日(月)
「いつだって、読書日和」



昭和22年に「読書の力によって平和な国を創ろう」と始まった『読書週間』が、今年で69回目を迎えます。一人一人に読書の素晴らしさを知ってもらうきっかけとなることを願い、図書館では次のとおり、企画展を開催します。

本館

「国内文学賞受賞作品展」

平成26年(下半期)～27年(上半期)に発表された国内の主要文学賞の受賞作家および作品の紹介展示を行います。ぜひ、この機会に、新しい文学界の動きをご覧ください。

また、受賞作家の他の作品や、各賞の歴代受賞作品を展示するコーナーもあります。文学作品を読んで、充実した「読書の秋」を過ごしてみませんか。

〈展示期間〉10月28日(水)～11月9日(月)



城崎分館

「物語が奏でる音楽会」(一般)

音楽や曲にまつわる物語を展示します。

「あま～いおはなし」(児童)

お菓子の出てくる絵本や物語を展示します。

〈展示期間〉10月31日(土)～11月29日(日)



○関連事業

「おいしいおはなし★わくわくクッキング」

日時:11月15日(日)午前10時～正午

場所:城崎地区公民館(城崎庁舎 3階)

内容:絵本「ぐりとぐら」のカステラ作り
折り紙で作る「ぐりとぐら」

対象:小学生 定員:20人 料金:300円

申込期間:10月16日(金)～11月8日(日)

竹野分館

「映画になった児童文学」

日本で公開された映画の中から、児童文学を原作とするものを取り上げて展示します。

映画にも、児童文学にも、それぞれ良いところがあります。映画派の人も、原作派の人も、この機会にじっくりと両方を見比べて楽しんでください。

〈展示期間〉10月24日(土)～11月9日(月)

場所:図書館竹野分館前ギャラリー

日高分館

「家と本。」

家の中にはさまざまな物語がふれています。家の魅力をいろいろな角度から楽しんでください。

〈展示期間〉10月24日(土)～11月9日(月)



出石分館

「歌舞伎と着物～“和”の文化～」

出石の町には、日本の伝統文化を感じることができるイベントが盛りだくさん。本を通して“和”の良さを再発見してみませんか。

〈展示期間〉10月1日(木)～11月9日(月)



「リサイクルブックフェア in いずし」

図書館で利用しなくなった図書や雑誌を無料で持ち帰れます。

日時:11月7日(土)午前10時～午後3時30分

但東分館

「魅惑のミステリー～江戸川乱歩没後50年～」

乱歩ワールドといわれた独特な世界観で日本ミステリー界をけん引し続けた乱歩の作品と、江戸川乱歩賞受賞作品を集めました。秋の夜長にどっぷりミステリーにはまってみませんか。

〈展示期間〉10月24日(土)～11月9日(月)

《申込み・問合せ》 ・本館 ☎23-6151 ・城崎 ☎21-9072 ・竹野 ☎21-9078
・日高 ☎21-9060 ・出石 ☎21-9010 ・但東 ☎21-9036